

02 TMKミライデザインプロジェクト  
(玉城町明るい未来推進プロジェクト)

## 地域社会の魅力を再発見!

このプロジェクトは人口減少・少子化が進む玉城町で、地区の課題や魅力について考えるきっかけを作るための取り組みを行っています。具体的な活動内容は、各地区でワークショップを開催し、地域の子供たちと大人の方達が一緒に楽しめるような地域課題に絡めたゲームや企画を行っています。

メンバー数 : 2名  
活動場所 : 玉城町  
実施主体 : 玉城町総務政策課  
担当教員 : 池山 敦 (教育開発センター)  
活動年度 : H30, R01, R02, R03, R04, R05



## 1年の活動まとめ・考察 (成果と課題)

今年度のこのプロジェクトは、鳥羽商船高等専門学校の学生が開発しているまちあるきアプリを利用した下田辺地区のまちあるきワークショップに向けての取り組みから始まりました。11月のワークショップ開催に向けて5月から皇學館大学、鳥羽商船高等専門学校、玉城町役場などが合同で会議を重ねて準備を行いました。迎えた当日は天気にも恵まれ、予定通り20名程度の子供たちに実際に町歩きをしてもらい、地域の魅力について考えるきっかけとなりました。当日は集まった子供たちに4つの班に分かれてもらい、それぞれの班が魅力的と感じる場所をポイントとした地図を作成し、それを別の班の地図と交換して町歩きを行うことで、自分たちが知らなかった地域の魅力的な場所を教え合うことができました。

その後、1月に屋田地区で同様にワークショップを開催しました。こちらは残念ながら雨であったため急遽予定を変更して、地域模型に航空写真を投影し、子供たちに自分の住んでいる場所の地形を確認してもらいながらどこに何があるかを教えてもらいました。この模型は近くの川が氾濫した場合の防災マップとしても利用されました。その後は大学から持って行った缶バッジメーカーを使って子供たちにオリジナルの缶バッジを作ってもらいました。

この活動は楽しみながら地域の課題や魅力について考えてもらうということを目標としており、毎年地区を変えながら様々なワークショップを開催しています。今後も地域を盛り上げる一助となるよう精力的に活動に取り組んでいきます。

## 月別活動

- 5月 アプリ打ち合わせ
- 10月 下田辺地区まちあるき打ち合わせ
- 11月 下田辺地区まちあるきワークショップ
- 1月 屋田地区まちあるきワークショップ



## 活動を通して学んだこと

地域の課題や魅力について考えるきっかけとなり、且つ子供たちを楽しんでもらえる企画を考え、実際にそれを実行することの難しさと、実現のための適切な役割分担の重要性について学びました。それに加え、実際に地域の方や子供たちと触れ合うことで、実際のイベント現場の空気感や臨機応変な対応の重要性についても肌で感じるいい機会となりました。

## 実施主体からのコメント

玉城町総務政策課  
ご担当者様

玉城町の地域や自治区などをフィールドとして地域の様々な課題、未来について考えることを目的としています。地域を最前線で支えている自治区の皆さんと現地で交流することは貴重な経験になったかと思えます。地域離れがささやかれる中、地域を知ることの重要性を実感していただけたのではないのでしょうか。この活動を通して、地域を知るきっかけにできればと思います。



## 担当教員より

## 教育開発センター 池山 敦

人は、いつも見ているものは見慣れてしまって、その魅力に気が付かないことが多いものです。普段からしている地域も同じことで、他の人から見たら驚きや魅力的に見えることも、見慣れてしまうと見つけにくくなってしまいます。今年度も学生と子どもたちとともにまちあるきをする中で、地域のみなさんも改めて地域の良さを感じていただけたのではないかと思います。

## 📢 こんな人におすすめ!

- ・地域を盛り上げる活動に興味のある人
- ・子どもと触れ合うことが好きな人



## 成果物 / 制作物